

講演要旨・講演を行っての感想

大泉の後輩の皆さんに少しでも刺激を与えることができればと思い、今回の職業講話を喜んでお引き受けしました。"Aim High, Fly Higher" 世界に羽ばたけ、という表題で、お話しした要旨は次の通りです。

- ・大学受験の失敗や、その後の仕事・私生活での大きな挫折を経験した自分が、どのように日系企業から外資系金融機関への転職に挑戦し、一定の成果を収め、さらに会社員を退職して独立し、まったく異なる教育分野である英語教室およびイギリス留学支援の事業を立ち上げるに至ったのか――。
- ・「世界は広い。ぜひ世界に羽ばたいてほしい」という願いを込め、人生の可能性を大きく広げてくれた実践的な英語力の重要性、外資系企業で働く秘訣や、海外留学の意義についてもお話ししました。
- ・人生において、失敗は必ずしも失敗のままでは終わりません。挑戦することで成功へと転じることができます。どんなことにも前向きに、かつ気軽に挑戦し、自分の特性や個性を大切にしながら歩いていってほしいと願っています。

(補足)

- ・当日は約 160 名の中学 3 年生を前に、眠くならないよう刺激を意識した結果、本来お伝えしたかった内容の半分ほどしかお話しできなかったことを反省しています。
- ・イギリス留学のお勧め、大学受験にも有効な実践的英語力を養うための「英語脳」の育て方、外資系金融機関での外国為替業務の実際、外資系と日系企業の違いなど、さらにお伝えしたい内容がまだ多くあります。
機会があれば、ぜひまたお声がけいただければ幸いです。

(補足 2：生徒みなさんの感想文を読んで)

- ・留学に興味を持っている生徒が多い事をととても嬉しくまた頼もしく感じました。
大泉の後輩であれば、短期留学も含めいつでも気軽に相談に乗ります。(留学に結び付かなくても良いですよ)

Email: ko.haruki@realacademy.co.jp

当日、補足としてお伝えしたかった内容は以下となります。

1. 外国為替業務という仕事について

外国為替（FX）に関わる仕事は、大きく分けて以下のような種類があります。

① 外国為替マーケットディーラー（英語：FX / Foreign Exchange Dealer）

世界中のさまざまな通貨を売買する仕事です。

自分自身の判断で、数十億円から数百億円単位の資金を扱います。各種通貨を常に売ったり買ったりします。

外国為替市場は、週末を除き、世界のどこかで常に動いています。そのため、睡眠時間も削りながら、政治・経済・国際情勢など、あらゆる情報に常にアンテナを張り、自分が保有するポジションの収益最大化を目指します。私が大きな損失を経験したのも、この業務を担当していた時でした。非常に責任が重く、強いストレスと集中力を必要とする仕事です。

② 外国為替カスタマーディーラー

投資家である顧客に対して、自分なりの相場の見直しを作成、説明し、外国為替取引を行っていただくことを目的とする営業職です。経済や相場分析を専門とするエコノミストなどと連携します。

③ バックオフィス業務

取引の確認や事務処理などを行い、ディーラーの業務を支える仕事です。

私は、①外国為替マーケットディーラーを経験した後、②外国為替カスタマーディーラーに転向し、成果を上げることができました。その後、外資系金融機関では一貫してこの仕事に携わってきました。

2. 外資系金融機関と日系大手金融機関の違い

私が感じた主な違いは以下の点です。

① 休暇をしっかりと取得できる

転職後は、毎年2週間と1週間の連続休暇を取得していました。

転職時には、毎回3か月間の有給休暇を取得していました。

② 年齢や学歴を気にしない文化

年齢や学歴を聞かれることはほとんどありません。（日本人同士は別）

③ 失敗を許容する

完璧でなくても、それぞれの強みを活かすことで組織全体の成果を最大化しようとしています。

④収益性が高く、給与水準も高い

無駄な人員が少ない

細かいマニュアルが少なく、資源を重要な部分に集中（無駄な完璧は求めない）

権限移譲が進んでおり、意思決定が速い

3. 外国為替とは？

「ドル円レート（例：1ドル=154円81銭）」とは何を意味するのか。

なぜ常にレートが動くのか。これについては、また機会があれば、改めて分かりやすくご説明できればと思います。